



大一体育祭

校長 吉川 信次



教室での練習風景

「応援の練習や自分たちの練習も始まり、子どもたちの気持ちの高まりを感じます。」「体育祭の練習では全体的に話の聞き方に課題があるように感じました。体育祭は特別なものではなく体育や普段の集団生活の集大成である授業の延長なのだという意識をもつことを指導しました。」「高学年がともに大変やる気で頼れる高学年だと思っています。全体の前に立つ姿を楽しみであると同時に支えていく必要

があると思っています。」「成長のチャンスを逃さずフィードバックしていきます。」「『玉入れが上達するためには?』を考えるためタブレットを活用して調べ、対策をしています。」「生き生きと張り切って練習に励んでいます。『かけっこ』『ダンシング玉入れ』の必勝方法を考える話合いをして子どもたちの気付きや素直な発言に学ぶところが多かったです。』これらの言葉は先生方の週案簿（一週間の授業計画帳）に書かれていた管理職宛の記述です。次の週の授業計画を管理職が確認をするために週末に提出しているのですが、9月22日の週案簿には大一体育祭にけてコメントが多く見られました。

まだ校長として経験していない大一体育祭ですが、先生方の言葉や応援練習・学年練習をする児童の姿を見て次のようなよさを感じています。

- 学級ごとの縦割りで競技を行うことで各学級（松・竹・梅・月）への所属意識が高まる。
- 役割を決め、できるだけ子どもたちに任せることで自主性が育ちリーダー性が育まれる。
- 学級対抗戦を行うことで、勝つ方法や課題克服について学級ごとに話合いができ、且つ実践し改善しながら児童主体で取り組める。

小学校の運動会では学級対抗戦ではなく学級を2色や3色に分ける方法を採用している学校が数多くあります。その理由には学級数が年度によって変化する（安定しない）ということもありますが、一番の理由は学級ごとに争うことで学級差が生まれ、学年全体の人間関係に悪い影響が出るのではないかということです。しかし、私が今まで学級対抗戦を経験した2校ではそのようなことは起こっていません。むしろ目標に向かってより真剣に取り組んでいる姿に感動し、うれし涙や悔し涙を流す団長の姿に共感し、お互い精一杯戦った姿を称賛する運動会でした。大一体育祭では最終的には順位がついてしまいましたが真剣に夢中になって学級の仲間と取り組んだ経験は大きな財産になります。勝っても、負けても「よくがんばったな」と全員が思える大一体育祭になるよう教職員一丸となって取り組んでまいります。

大一体育祭にける意気込み（応援団長より）

- | | |
|----------|--|
| 松組 村井 杜衣 | 私の自慢の声で応援し、松組のみなさんを優勝に導き、連勝記録の第一步を踏み出して、記憶に残る体育祭にしたいです。 |
| 竹組 牧 晴信 | 最後まであきらめずに「やり切った」と言える運動会にしようと思います。応援団では最後までみんなを応援したり、みなさんにも応援してもらったりして、全員が最後まであきらめずにやり切れる運動会にするよう全力で頑張りたいです。 |
| 梅組 菅本 結人 | 今年の赤組のコンセプトは「楽しんで勝つ」です。ただ勝つだけでなく、体育祭を楽しんで勝つことで、最高の体育祭にできると思います。絶対優勝するぞ！お～！ |
| 月組 清水 成 | 僕は今まで全体を仕切ったことがありませんでしたが、応援団長になってみんなを引っ張る存在になりたかったので立候補しました。当日は月組が4連勝できるように心を込めて応援したいです。 |

6年「全力の絆で熱い体育祭」

6年担任 上埜 和也

応援団を選出し、各組ごとにどんな応援にするか、団長を中心に話し合って練習しています。タブレット端末を使って情報を共有している姿も各組で見られ、日常的にICT機器を活用している経験が生かされています。5年生のメンバーとも一緒に活動していて、意見を聞いたり、「こんなふうにしよう。」とリードしていたりするところがさすが6年生です。どの組もそれぞれの良さを生かした応援にできるよう工夫しています。



〈学年練習の様子〉

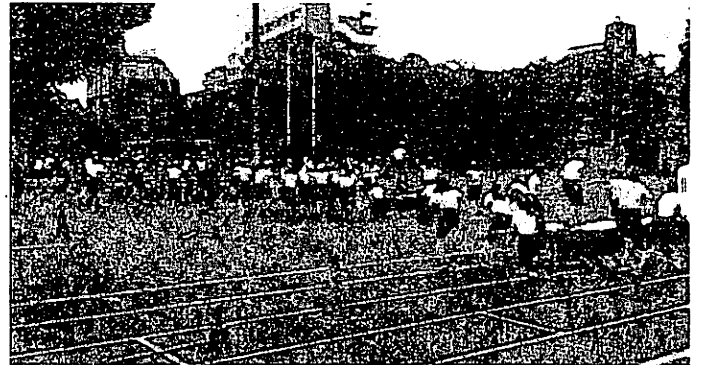
また、リレー選手の練習も始まりました。どの組も自主的に集まって練習する姿が頼もしいです。さらに全員が係活動を担当し、体育祭の運営を支える役割を任せられます。行事の中心となって活動することを通して、大きく成長することを期待しています。自分たちの手で創り上げる達成感。やりたいことができたという喜び。小学校生活の最高の思い出。一人一人が輝く大体育祭を創っていきます。

5年「学年の団結力を発揮して」

5年担任 田場川 優子

今年度からは応援団や体育祭での係活動など、準備や当日運営での役割も高学年として担っていきます。6年生と協力しながら、自分から進んで取り組む姿に成長を感じます。

また、団体競技も「栄光の架け橋」に変わりました。児童が両手・両ひざをついて橋をつくり、橋になった児童の上を代表児童が駆け抜け、その速さを4クラスで競います。各クラスで作戦をたてながら練習を重ね、本番に臨みます。競技にも係活動にも子供たちが一丸となって奮闘する姿にぜひご注目ください。



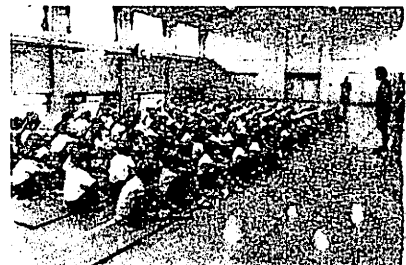
〈学年練習の様子〉

4年「力を合わせて」

4年担任 奥 優香里

各クラスでは団結を高めるために、体育祭に向けて自分たちができることを考えました。体育祭を通して、一つの行事として終わるのではなく集団の一員として自分には何ができるのかということを考えてほしいと思います。

また、団体競技「台風の目」では、各クラスどうすればより早くゴールできるのか作戦会議をしています。コーンを回るときに、より小さく回るためにはどうすればよいかなど、各クラス工夫して取り組む様子が見られます。工夫をこらした子供たちの競技をぜひ楽しみにしててください。



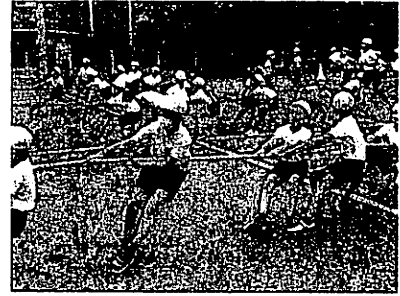
〈学年練習の様子〉

3年「大一体育祭に向けて」

3年担任 山本 健

厳しい残暑や雨降りに悩まされる日もありましたが、3年生は元気いっぱい練習に取り組んでいます。個人種目の80m走では、初めて曲走路を走ります。スタートしてすぐカーブに差し掛かるので、体を内側に傾け全力で駆け抜けます。低学年の時より距離も長くなりました。ゴール前のラストパートも頑張ります。団体種目は、「ダッシュ！奪取！！DASH！！！！」に挑戦します。中央に置かれた9本の綱を取り合い自分たちの陣地に引き込みます。チームワークと作戦が大切です。

ここ数年、プログラムから表現種目がなくなりました。学年全員で「ソーラン節」や「エイサー」を踊る一体感を味わうことは難しくなりました。一方、4色対抗になったことでクラスの団結力や他の学年との縦の絆が強くなりました。競技の勝負は学級対抗ですが、集合の素早さ、静かに待つ姿勢、礼儀正しい態度など、3年生が学年として頑張ろうとしている姿にも皆さんからの応援をいただくことができれば嬉しいです。



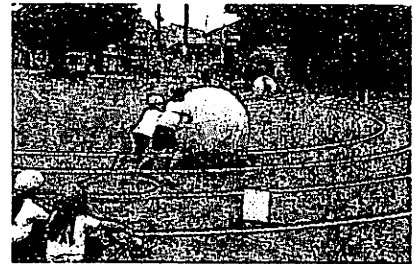
〈学年練習の様子〉

2年「ころころ転がせ！大玉転がし！」

2年担任 福田 理紗子

2回目の体育祭となる今回は、「大玉ころがし」の練習を中心にしています。各クラスで大玉の押し方やカラーコーンの回り方、素早くバトンタッチするには何に気を付ければいいのかなど様々な工夫を子どもたち同士で話し合いながら考えています。上手なペアをみんなで見て研究し、ポイントやコツを共有しながら練習するたびに上達する姿が見られています。

また、かけっこでも何度も練習を重ねるうちに、スタートや走り方だけではなく、並び方や待ち方もどんどん立派になってきました。体育祭当日ではこの1年間の成長をお見せできるように指導してまいりますので、ご期待ください。



〈学年練習の様子〉

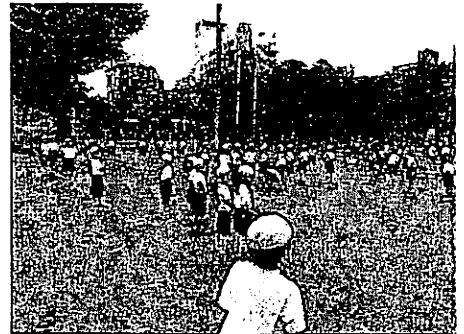
1年「わくわく！初めての体育祭」

1年担任 馬場 久寿

1年生の種目である「ダンシング玉入れ」に向けて張り切って練習をしています。各クラスでダンスの練習を重ねており、元気いっぱい踊っている姿がかわいらしいです。

ダンスの後には玉入れが始まります。かわいい姿から一転、真剣勝負になると本気表情を見せてくれています。白熱しながらもルールを守って、正々堂々と勝負ができるよう指導していきます。

体育祭当日は緊張しながらも、一生懸命頑張る1年生の姿にご期待ください。



〈玉入れの練習の様子〉

市民科「委員会・クラブ」

市民科部 大芦 眞之介

今年度も委員会は『代表』『集会』『放送』『音楽』『飼育』『図書』『体育』『保健』『給食』『環境』『広報』『掲示』の12の委員会で構成されています。1, 2学期は6年生、3学期は5年生の委員長を中心として活動します。よりよい学校を作っていくためにそれぞれの委員会で行っていききたいことや、やるべき仕事について話し合いました。自分たちで決めた仕事に責任をもって取り組んでいく力を育てます。クラブ活動では、今年度新しく、「映像製作クラブ」「ドッジボールクラブ」を子供達の希望で新設しました。映像製作クラブでは、子どもたちの動画編集能力の高さに驚きを隠せません。YouTubeなどの動画コンテンツが当たり前になった今、そこからアイデアを取り入れ、自らの力にする姿をたくさん見ます。これがこれからの新しい成長の形なのかもしれません。自主的探究的に学べるクラブの場も、子供達一人一人の成長を支えています。



年間重点生活目標「大一ABCを身に付けよう」

今月の生活目標

生活のめあて	チャイムスタートをしましょう
保健のめあて	うがいと手洗いをしましょう
給食のめあて	後片付けをきちんとしましょう



10月の行事予定

日付	曜日	主な行事	日付	曜日	主な行事
1	日	都民の日	17	火	放送朝会
2	月	安全指導 体育祭係打ち合わせ	18	水	生活科見学(2年)
3	火	放送朝会	19	木	歯みがき指導(1・3・5年)
4	水	体育祭全校練習	20	金	児童集会 クラブ フレンドタイム
5	木	全校練習予備日 新1年生学校公開・学校説明会	21	土	
6	金	体育祭前日準備(5・6年)	22	日	
7	土	土曜授業 大一体育祭	23	月	
8	日		24	火	放送朝会 社会科見学(3年) 和楽器授業(5年)
9	月	スポーツの日	25	水	和楽器授業(5年)
10	火	放送朝会 大一体育祭予備日 委員会	26	木	和楽器授業(5年)
11	水	避難訓練(不審者対応訓練)	27	金	音楽朝会 午前授業 就学時健診
12	木		28	土	
13	金	1年生活科見学	29	日	
14	土	鹿島神社大祭	30	月	放送朝会 読書旬間 午前授業 研究授業(3松・4月)
15	日	↓	31	火	理科校外学習(4年)
16	月	午前授業 研究授業(5・6年)			

生活指導部より

身の回りの安全に気を付けましょう

生活指導部 青柳 麻彩

暑かった夏が終わり、すっかり秋らしい天候になってきました。朝晩の肌寒さと太陽が沈む時間の早さを感じます。

9月26日から「交通安全10日間チャレンジ」を実施しています。横断歩道のわたり方や自転車の乗り方など交通ルールやマナーについて、ご家庭で再度ご確認ください、気を付けながら生活をしてほしいと思います。また、「誰と」「どこで」「何時まで」遊ぶのかを共有することやまもるっちを携帯することについてももう一度ご確認をお願いします。

怪我や事故など無く、元気に楽しく大一体育祭を迎えられたらと思います。

「ルーコラム」かかわる、創る

図工専科 森 はづき

図工室では1学期から、11月に行われる展覧会に向けて、4、5、6年生が絵を描いたり立体作品をつくったりと一生懸命活動しています。今年度の展覧会のテーマは「つくる手に想いをのせて」ということで、図画工作の授業では自分の想いを大切に作品づくりに取り組むよう伝えております。「自分の表したい生き物は羽が特徴だから...」「美容師になって人を笑顔にさせている場面を表すために...」など、子どもたちは試行錯誤を繰り返しながら形や色にこだわりをもって作品と向き合い、自分の納得のいくように創りあげています。展覧会当日は、一人一人の子どもたちが心を込めてつくった作品の数々を体育館等に展示いたします。休み時間や放課後にも図工室に来て、黙々と取り組む子も多くいますので、できあがった作品を鑑賞していただくだけでなく、目には見えませんが、完成までの子どもたちの工夫や努力の跡を感じ取っていただければと思っております。